

	<p>～岐阜県美術館連動企画～ 大泉図書館でミニ展示 「わかやまけんからの贈り物」を開催</p>
<p>と き</p>	<p>7月21日（金）～9月24日（日）</p>
<p>と ころ</p>	<p>練馬区立大泉図書館（大泉学園町 2-21-17）</p>
<p>岐阜県美術館で7月21日から9月24日まで開催されている「こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界」の連動企画として、同期間中、大泉図書館でもミニ展示「わかやまけんからの贈り物」を実施。</p> <p>「こぐまちゃんえほん」の絵本作家、わかやまけん(若山 憲、1930-2015)さんは「大泉に地域図書館をつくる会」の代表を務め、大泉図書館の開館時には開館告知ポスターや利用案内、チラシのデザインも担当した同館の生みの親とも言える存在。貴重な当時の資料が、生まれ故郷である岐阜県美術館での企画展でも出張展示されている。</p> <p>同館のミニ展示でも、わかやまけん氏の関連資料や同氏がデザインした開館案内ポスターのほか当時の貴重な資料、グラフィックデザイナーから絵本作家へと転身を遂げた同氏のプロフィールなども紹介する。</p> <p>同館長は、「大泉図書館にゆかりある作家として、わかやまけん氏を知っていただくとともに図書館に親しんでいただくきっかけになれば」と話している。</p>	



▲岐阜県美術館企画展



▲大泉図書館展示

【ミニ展示概要】

展示名：わかやまけんからの贈り物
 日 時：7月21日（金）～9月24日（日）
 場 所：練馬区立大泉図書館（大泉学園町 2-21-17） 1F 入口正面
 費 用：無料
 HP URL: <https://www.lib.nerima.tokyo.jp/topic/detail/5893>



▲大泉図書館展示



▲岐阜県美術館企画展
での同館資料の展示

【大泉図書館概略】

区内で4番目の図書館として、昭和55年2月に開館。平成20年度に大規模改修を行い、屋上庭園なども整備しました。

図書館のある大泉学園町は、作家の藤沢周平氏が晩年を過ごしたゆかりの地であることから、「藤沢周平コーナー」を設置し、多くの作品を所蔵。また、練馬区はジャパンアニメーション発祥の地であり、東大泉に東映アニメーションもあることから、アニメ資料の充実に努め、「アニメーションコーナー」を設置するなどの特徴を持ち、くらしに役立つふれあいの図書館として地域の人に親しまれている。

【問合せ】 練馬区立光が丘図書館 事業統括係 電話 03-5383-6500